



# 尾道の店

一昔前はすれ違うのに肩が触れ合うほど賑やかだったと言われる尾道の歓楽街・新開【しんがい】。そんな昭和の古き良き時代を彷彿とさせるレトロな町も今は空き店舗が増え、週末の夜でさえ寂しい状況です。

でもそこには、元の遊郭の名残や無数の路地、古い井戸や昭和レトロなスナックや個性的な飲食店など尾道らしい風景が残っています。ディープな尾道の魅力を語る中で、これからの旧市街地の東側の賑わいに欠かせない新開の町を散策し、現状を知り、これからを考えるきっかけにしたいと思います。

## 2017 新開空き店舗巡りツアー 2/19日 & トークイベント

### ◆ 新開空き店舗巡りツアー 14:00~15:30

尾道市役所正面玄関 集合

ふだんはなかなか内部を見学することができない、新開の街で各時代を彩ってきた建物の空き家や、かつての名店で近年空き店舗になっている建物などをめぐります。出店や居住可能な物件では、大家さんや元のオーナーさんのお話などもうかがいます。間取り図や物件の情報も用意しています。

### ◆ トークイベント 15:30~17:30

今川玉香園茶舗の土蔵集合

今川玉香園茶舗さんが再生活用している明治時代の土蔵で、代々家業を受け継ぎながらも新たなチャレンジを続けている若旦那と、これから新開を盛り上げていこうと躍起になっている(有)いっとくの大將とのトークイベントを行います。これから新開の空き店舗で新規出店や起業を考えている方にも直接参考になる話が盛りだくさんです。

### 講師プロフィール

#### 今川 智弘 (いまがわ ともひろ)

尾道水尾町生まれ、今川玉香園茶舗の茶師。3人の子供の父親。水祭りを守る会代表。学生時代にリュックで世界中を旅行。日本文化の特徴と尾道の個性は何かを考えながらの日々。変わらない勇気と種を蒔く努力が、店の継続だと信じている。

#### 真野 洋介 (まの ようすけ)

岡山県倉敷市出身。東京工業大学環境・社会理工学院 准教授、尾道市立大学非常勤講師。尾道との関わりは、2005年に東京の演劇グループ「トリのマーク(仮称)」の企画「ふたつの向島 東京⇄尾道」の応援に来て、尾道学研究会やプラットフォーム・おのみちの方々と交流したのがきっかけ。以後尾道の街と人々の魅力に取り憑かれ、通い詰める日々をおくる。

#### 山根 浩揮 (やまね こうき)

有限会社いっとく代表取締役、NPO 法人尾道空き家再生プロジェクト副代表理事、NPO 法人居酒屋甲子園第4代目理事長。尾道市生まれ。19歳で自宅自室にて古着の販売を始める。22歳から鉄板居酒屋の「遊食楽酒いっとく」をオープン。その後、尾道と福山を中心に、居酒屋・カフェ・スイーツ店など、計14店舗を経営。経営理念「喜ばれて喜ぶことのできる笑顔の集まる会社であらう!」を掲げ、飲食を通じて「笑顔」「感謝」「おもてなし」の心を追求し、関わるすべての人々と「幸せ」を共有することを業としている。

定員：30名 \*要予約

参加費：無料

予約：電話 080-4555-9288

メール [kenchiku@onomichisaisei.com](mailto:kenchiku@onomichisaisei.com)

主催：一般社団法人 尾道観光協会

企画実施：認定 NPO 法人 尾道空き家再生プロジェクト

後援：尾道市、株式会社 JTB 中国四国 広島支店

## MAP

